

第2期 岐阜連携都市圏ビジョンの概要

概要

人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点を形成するため、総務省の「連携中枢都市圏構想推進要綱」に基づき形成した岐阜連携都市圏において、圏域の住民が安心して快適に暮らすことができるよう様々な施策・連携事業に積極的に取り組んでいくため岐阜連携都市圏ビジョンを策定

【構成市町】岐阜市、羽島市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町

【計画期間】令和5年度(2023年度)から令和9年度(2027年度)まで



岐阜連携都市圏の現状

圏域人口の推移と自然動態、社会動態の推移

◇圏域の将来推計人口

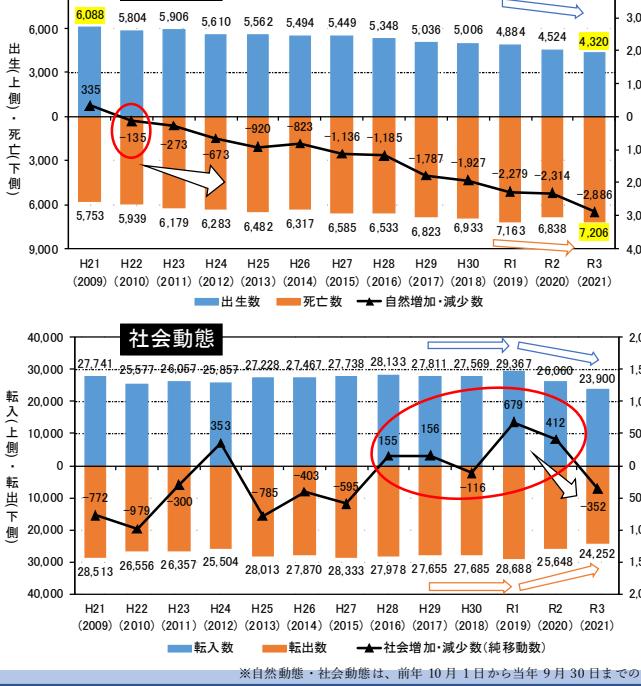
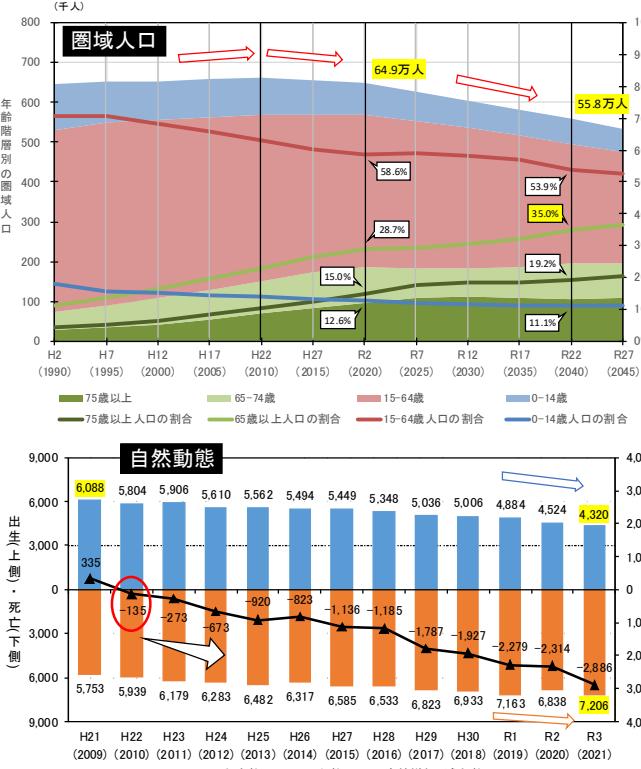
- ・64.9万人(R2年国調) ⇒ 55.8万人(R22年)
- ・R22年には老人人口(65歳以上)割合が35%

◇自然動態

- ・H22年に自然減に転じ、以降減少幅が増加

◇社会動態

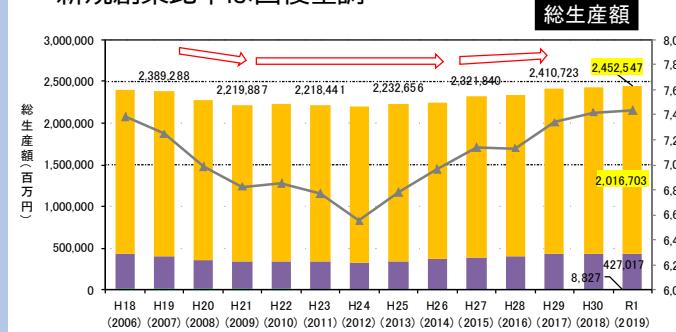
- ・H28年以降は、転入超過の傾向。R2年以降は、転入転出とも減少し、R3年には転出超過に



経済の状況 《産業(商工業、労働・雇用)・農業・観光業》

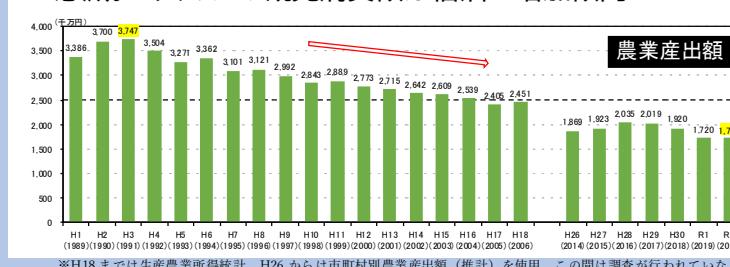
◇産業(商工業、労働・雇用)の状況

- ・総生産額は増加傾向
- ・卸売業、小売業、金融業、保険業へ従業者が集積
- ・新規創業比率は回復基調



◇農業・観光業の状況

- ・農業産出額は減少傾向
- ・観光入込客数は緩やかな減少傾向であったがR2以降は急減。一人あたり観光消費額は宿泊が増加傾向



岐阜連携都市圏の目指すべき将来像

圏域の現状

圏域の主な特徴

- ▶ 医療環境の充実
- ▶ 行政機関等の集積
- ▶ 高等教育機関の集積
- ▶ 総合的な住環境の良さ

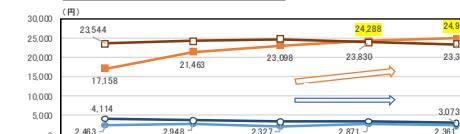
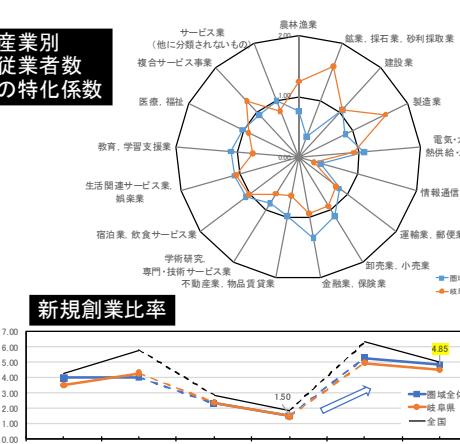
圏域の主な課題

- ▶ 魅力ある産業の育成
- ▶ 農業のブランド力向上
- ▶ 観光の高付加価値化
- ▶ 若い世代の活躍
- ▶ 地域公共交通の充実
- ▶ 災害への備え

社会経済環境の動向 (新しい概念)

- ▶ SDGs(持続可能な開発目標)
- ▶ GX(グリーン・トランスフォーメーション)
- ▶ DX(デジタル・トランスフォーメーション)
- ▶ スタートアップ企業によるイノベーションのけん引
- ▶ 包摂社会の実現
- ▶ 多極化の推進
- ▶ 自然災害の激甚化・頻発化

産業別従業者数の特化係数



地域経済循環分析

圏域のお金の流れを生産(付加価値額)、分配(所得)、支出の三段階で見えることで、地域経済の全体像を把握

◇生産(付加価値額)

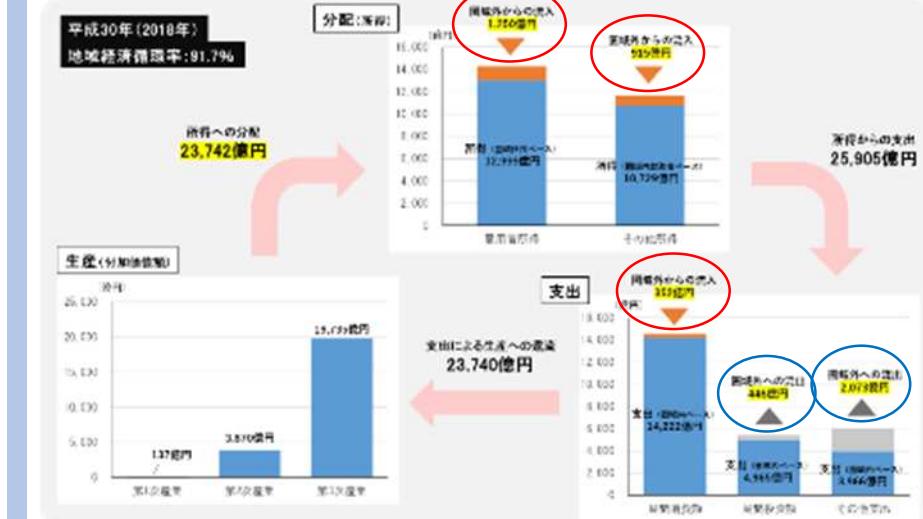
- ・第3次産業が約8割を占める

◇分配(所得)

- ・雇用者所得、その他(企業所得、財産所得等) → 圏域外から流入

◇支出

- ・民間消費 → 圏域外から流入
- ・民間投資、その他(政府支出、地域内産業の移輸出入収支額等) → 圏域外へ流出



圏域の目指すべき方向性

◆ ひとものが集まり活力あふれる圏域

人口減少社会にあっても、圏域の地域資源を活用しつつ、経済活性化や関係人口・交流人口の増加を目指すなど、経済的にも都市機能においても、活力あふれる圏域を形成

◆若い世代に魅力ある持続可能で選ばれる圏域

良好な生活環境と合わせて、SDGsの理念のもと子育て・教育・就労環境などを高め、ダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けて、子育てしやすく働きやすい、若い世代に魅力ある持続可能で選ばれる圏域を形成

◆快適、安心で暮らしの満足度が高い圏域

岐阜市と連携市町が様々な分野で連携協力しながら、デジタル田園都市国家構想の推進などにより、総合的に圏域住民の生活満足度を高め、圏域の住民が、快適で安心して暮らせる圏域を形成

圏域の将来像

多様な地域の個性が輝き、住み続けたくなる岐阜連携都市圏

第2期 岐阜連携都市圏ビジョンの概要

連携協約に基づき推進する具体的取組（施策体系）

- ・連携中枢都市圏の3つの役割（ア 圏域全体の経済成長のけん引、イ 高次の都市機能の集積・強化、ウ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上）ごとに基本目標を設定
- ・岐阜連携都市圏の目指すべき将来象を実現するため、連携協約に掲げる連携を図る取組の内容ごとに重要業績評価指標（施策 KPI）を設定
- ・具体的取組（連携事業）ごとに重要業績評価指標（事業 KPI）を設定し、連携事業の進捗状況を確認

連携協約に掲げる連携を図る取組の内容

ア 圏域全体の 経済成長のけん引

基本目標

- ①総生産額
- ②農業産出額
- ③観光入込客数

1.産学官民一体となった経済成長の推進

産学官民が一体となった協議の場の設置等、圏域全体の経済成長に向けた推進体制の整備に取り組む。

- ➡岐阜連携都市圏で取り組む連携事業の事業 KPI 達成率

3.地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

地域資源の活用による商品及びサービスの開発、販路拡大、地域ブランド育成等、地域経済の裾野拡大に取り組む。

- ➡ぎふベジの認知度

2.新規創業促進及び産業の振興

産学官や異業種が交流する場の提供等を通じた新規創業促進や地域の中堅企業等を核とした産業の振興及び人材の確保に取り組む。

- ➡ぎふスタートアップ支援事業における企業者数、従業員数

4.観光資源を活用した誘客拡大・交流人口増加

圏域の観光資源を活用した魅力向上と情報発信により、圏域への誘客拡大及び交流人口増加に取り組む。

- ➡圏域の行催事・イベント入込客数

イ 高次の都市機能 の集積・強化

基本目標

- ①中心市街地のにぎわいが高まっていると思う人の割合
- ②JR岐阜駅及び名鉄岐阜駅乗車人数

1.高度な医療サービスの提供

広域的な医療体制や安定的に医療を提供できる体制の構築及び医療の質の向上等に取り組む。

- ➡二次救急医療を確保した日数

3.高等教育・研究開発の環境整備

圏域を担う人材の育成、専門的な知識を持つ人材の招へい等、高等教育及び研究開発の環境整備に向けて取り組む。

2.高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

圏域内外へのアクセス拠点等、高度な中心拠点整備及び広域的公共交通の構築に取り組む。

- ➡歩行者・自転車通行量〔休日と平日の平均〕

ウ 圏域全体の 生活関連機能 サービスの向上

基本目標

- ①出生数
- ②社会増減
(純移動数)

1.健康増進・地域医療の充実

圏域住民の健康寿命の延伸につながる取組、医療需要に対応した体制の確保等、地域医療の充実に向けて取り組む。

- ➡一人あたり国民健康保険者医療費〔圏域平均〕

3.教育・文化・スポーツの充実・振興

学校教育及び社会教育環境の整備やこれらに関する公共施設の活用等、教育、文化及びスポーツの振興に取り組む。

- ➡公立図書館における総貸出冊数、圏域な主な歴史・文化施設利用者数

5.地域振興

圏域住民の暮らしの充実に向けて、地域のにぎわい創出や市民活動支援及び雇用機会の確保等、地域振興に取り組む。

- ➡圏域内に存するNPO法人数

7.環境保全・循環型社会の構築・推進

圏域の環境及び生物多様性の保全の推進や循環型社会の形成に向けて取り組む。

- ➡圏域の二酸化炭素排出量削減率(2013年度比)

9.道路等の交通インフラやICTインフラの整備・維持

広域的な地域の連携を促す道路ネットワークの形成やICTインフラを活用できる環境づくりに向けて取り組む。

-

11.圏域内外の住民との交流・移住促進

地域間の相互理解を深める取組やIJUターンの促進等、地域内外の住民との交流や移住及び定住促進に取り組む。

- ➡社会増減(純移動数)

2.介護・福祉の向上

子育て環境の充実、高齢者の介護対策等、福祉の向上に取り組む。

- ➡合計特殊出生率、10万人あたり待機児童数

4.土地利用

圏域全体の土地利用のあり方を検討し、地域特性を活かした都市空間の形成に向けて取り組む。

- ➡意見公開等の開催回数

6.災害対策の強化

圏域における災害対策の推進、減災及び防災体制の充実等、防災に関する連携体制の構築及び強化に取り組む。

- ➡消防業務広域化の参加市町数

8.地域公共交通の確保

圏域住民の移動手段の確保及び利便性向上に向けて、地域公共交通の維持等に取り組む。

- ➡岐阜バス(一般乗合)乗車人員

10.地域の生産者や消費者の連携による地産地消

生産者と消費者との連携を促進し、圏域における地産地消や地域経済の循環に向けて取り組む。

- ➡農業産出額

12.圏域マネジメント能力の強化

人事交流、外部からの人材を活用した合同職員研修等、圏域市町職員間の連携強化及び圏域市町職員の能力向上に取り組む。

- ➡圏域市町職員合同研修等の合計開催回数

具体的取組（連携事業）

1-1 岐阜連携都市圏ビジョン懇談会の運営

2-1 岐阜地域産学官連携交流会

2-2 圏域企業等就職合同説明会

2-3 ビジネスチャレンジ支援事業の広域展開

2-4 ぎふスタートアップ支援事業の広域展開

3-1 「ぎふベジ」ブランド化の共同プロモーション

4-1 観光イベントの相互 PR

4-2 観光フェア共同開催

4-3 JR岐阜駅観光案内所での PR

1-1 二次救急医療体制の確保

2-1 市街地再開発事業の促進

2-2 岐阜駅側連立附帯事業

(名鉄名古屋本線鉄道高架化事業)

2-3 庁舎跡活用事業

3-1 岐阜地域産学官連携交流会【再掲】

1-1 健康づくり事業の広域展開

1-3 小児一次救急体制の確保

1-5 医療機能の連携（★）

2-1 子どもホットカード事業

2-2 子育て支援事業の共有・発信

2-3 保育所の広域入所

2-4 病児・病後児保育の相互連携

2-5 保育士合同研修事業（★）

2-6 基幹相談支援事業の共同実施

3-1 GIGAスクール構想の一層の推進（★）

3-2 教科書カリキュラムの合同作成

3-3 生徒指導における情報共有体制構築

3-4 岐阜スクープとの連携

4-1 圏域の都市計画の推進

5-1 NPO等支援の広域化

6-2 消防業務の広域化

6-1 自主防災組織の活性化

7-1 脱炭素・GX施策に関する情報共有（★）

8-1 地域に適した市(町)民協働型の公共交通の形成

9-1 広域的道路網の整備促進

10-1 「ぎふベジ」ブランド化の共同プロモーション【再掲】

10-2 「ぎふ～ど」認定の広域化

10-3 学校給食での地産地消

11-1 「ココカラ」での情報発信の連携（★）

11-2 広報における情報発信の連携

11-3 TV放映を活用した連携型の圏域 PR

11-4 ふるさと納税の共通返礼品事業

11-5 公園・緑地等を活用した圏域間ネットワークづくり（★）

12-1 SDGsの推進（★）

12-2 職員相互派遣

12-3 職員研修

12-4 教員研修

12-5 特別支援教育の充実

12-6 航空写真共同撮影

12-7 DX施策に関する情報共有

※★は第2期ビジョンから掲載の新規事業